

No  
**59**<sup>②</sup>

**学習や生活のルールを理解して、  
友達と一緒に学んだり遊んだりすることができる。**

…人とかかわり…

## 聞くこと



教科・学級活動の中での  
学習の基本（聞くこと）の指導

4月～5月

### ☆ 視点に関わる就学前の状況 ☆

幼稚園・保育園では、子どもたちに「先生の方におへそを向けましょう。」「先生の方へいすの向きをかえましょう。」といった声をかけ、相手を見て聞くよう促している。子どもたちは、全体に向けた話を聞くことができるようになってきているが、中には途中で飽きてしまい最後まで聞くことができない子どもも見られる。

### ☆ 接続期の状況（教科・学級活動の時間～） ☆

指導内容	子どもの姿・子ども同士のかかわり
<p><b>姿勢を整えて先生の話の間こう 《4月》</b> 入学式当日の学級指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>合図や姿勢に気を付け集中して話を聞く。</li> <li>聞くときの合図と姿勢を確認する。                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①先生が、前に立ったら（手を叩いたら）注目する。</li> <li>②（手を後ろに組み）姿勢を良くして話を聞く。</li> </ol> </li> <li>小学校初めての勉強として、お家の方の前で実際にやってみる。</li> </ul>	<p>初めての勉強、上手にできたよ！</p> 
<p><b>話している友だちの話を間こう 《5月》</b> 国語科・日常</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師だけでなく、話をしている友だちを見て聞く。</li> <li>「あ。い。う。え。お」に気をつけて聞くよう確認する。                     <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         あ……あいてをみて                          い……いっしょうけんめい（てはうしろ）                          う……うなずきながら                          え……えがおで                          お……おしまいまで                     </div> </li> </ul> <p>※「ききかた あいうえお」については、本格的な指導が9月の国語科「おはなし きいて」の単元からであるが、聞くことのルールを身に付けさせるために、少しずつ指導していく。</p>	<p>話をしている人の方を向いて聞くと、話していることが分かりやすいなあ。</p> <p>もっと聞きたいことがあるなあ…。</p> <p>私も〇〇さんと同じ考えだ！</p>  <p>今、ほくは、聞く番だから、静かに見て聞こうと。</p> <p>△△君、楽しそうに話しているなあ…。</p>
<p>5月に入ると教師や友だちの話の途中で、自分が話し始めることがなくなり、最後まで聞くことができるようになってくる。</p>	

### ☆ 接続期の指導場面における配慮事項 ☆

誰かが話している時には自分は話さないというルールが身に付いていると、自分が聞くことに集中できるだけでなく、周りも落ち着いて集中して話を聞くことができるので、学習効率が上がる。じっとして聞くことのできない子どももいるので、長い指示や長い話はできるだけ行わず、短い指示や短く分かりやすい話をするよう心がけている。5月以降、学習内容が難しくなり、理解力の個人差が生じ始める。そこで、一度で理解が難しい子へは、そばに行ってもう一度話したり、視覚的にとらえやすいように準備をしてから話したりするよう、個に応じた配慮が必要である。